

母の言葉、父の言葉

横浜市 瑠璃奈

わたしの母の言葉は「何事も自分に返つてくるから、人に接するときはそれを忘れないようにしなさい。」です。

相手に対する自分の行いは、やがて自分に返つてくるので、相手に失礼な事をしてはいけない、との事でした。

賞賛すれば賞賛が、感謝すれば感謝が、礼をつくせば礼が、軽視すれば軽視が自分をそうしてもらいたい態度で相手に接しなさい。

相手に対する自分の行いは、やがて自分に返つてくるので、相手に失礼な事をしてはいけない、との事でした。

相手に対する自分の行いは、やがて自分に返つてくるので、相手に失礼な事をしてはいけない、との事でした。



おかえり

藤沢市 板橋 健太郎

い、ということでしょうか。当然例外もあるでしょうが、確かにと思いました。が、確かにと思いました。が、確かにと思いました。

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

えです。切り離されても何とかなる、くらいの関係が適度な距離感のことですね。

これは意識していかない事も自分に返つてくるから、人に接するときはそれを忘れないようにしなさい。」です。

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

い、ということでしょうか。てもお荷物かもしません。したがって過度に依存するには意識して気を付けるよ

ないので。

母の言葉も父の言葉も実践していくには、自分がいろんな面で強くなつてはならないと思います。

心も身体も、です。日々1曲でもいいので、前進し自己研磨を忘れないように頑張つてまいります。

母の言葉

藤沢市 幸田

私が29歳の時の突然の母の急逝に、当時は何が起つたのかよく受け入れられませんでした。10年たった今、ようやく向き合えるような気がします。

母は色々なところで衝突をしていました。とても真面目でズルができます、戦いを恐れない人で小学校教諭であり、生徒・同僚・上司・教育委員会と常に鬭っていました。

母は、30代半ばから精神疾患を患い、私たちが思春期にさしかかる頃には、母親としての役割はもう果たせなくなっていました。

結果的に仕事まで失い、そんな母はどこか寂しそうでした。生来仕事人間でしたから。優しい思い出は5%くらいで基本的には、激しい感情にまかせた辛辣な言葉や嫌味、皮肉で時に荒くれながら、ほとんど祖母に育ててもらいました。

しかし、自分が仕事をするようになると、母が何に立ち向かい、どんな悔しさを感じていたのかを少しだけわかる気がして、母の孤独は理解してあげられなかったのだなと思います。

母の仕事部屋の壁には手作りポスターがありました。おそらく学級担任時に作ったもので「あおいくさ」と縦に、以下の頭文字でできています。

あせるな
おこるな
いばるな
くさるな
さぼるな



生きていると、僕だけでしょうか。時に自分と周りを勝手に比べて劣等感に苛まれ、呼吸できないような苦しさを覚えることがあります。頻度は減りましたが、大学に受かっていない夢や国家試験勉強の夢を見ることも未だにあります。目が覚めてホッと安堵し、自分の成長は自分のスピードでしかできない、と言い聞かせています。

直接母に言わされた事はないけれど、この中でも特に、あせるな、くさるな、さぼるな、はふとわたしの中で思い出す、亡き母の言葉となっています。

正々堂々

横浜市金沢区 関口 武三郎

昭和50年4月、海に浮かぶヨットの美しさに魅せら

れで金沢八景に開業して50年が過ぎた。新潟の山村で育った私にとって、海の見える町は子供のころからの

我が家に近所の話や、他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったという話。そして、大部分は、ど

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったという話。そして、大部分は、ど

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったという話。そして、大部分は、ど

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったとい

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったとい

テーマ投稿

「母の言葉、父の言葉」

親にとって、自分の子どもは何歳になっても「子ども」。そして、子どもも、たとえ何歳になつたとしても、親の前ではいつでも「子ども」に戻つてしまふものなどと感じた。



親にとって、自分の子どもも何歳になっても「子ども」。そして、子どもも、たとえ何歳になつたとしても、親の前ではいつでも「子ども」に戻つてしまふものなどと感じた。

正々堂々

横浜市金沢区 関口 武三郎

昭和50年4月、海に浮かぶヨットの美しさに魅せら

れで金沢八景に開業して50年が過ぎた。新潟の山村で育った私にとって、海の見える町は子供のころからの

我が家に近所の話や、他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったとい

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短い滞在であったが、両親からは近況報告が続いた。近所さんの話や万博がどうだったとい

うか声をかけられた。他の用事もあつたため、半日弱の短